

年間聖句 「すべての人を一つにしてください。」(ヨハネによる福音書17章21節)

第49回 全国YMCAリーダー研修会

今年の全国YMCAリーダー研修会は10月6日(土)～8日(月・祝)に仙台YMCA会館、山形蔵王ロッジZAOドック沼を利用し、仙台YMCA主管で実施されました。「みつかる。つながる。よくなっていく。」というテーマのもと、参加者でYMCAとボランティアが創る未来について考えました。神戸YMCAからは6人のリーダーが参加し、それぞれに新たな仲間との出会いや気づきを得て、これからの活動に活かしていきます。このような機会を与えてくださり、またご支援いただいたワイズメンズクラブのみなさまに心より感謝いたします。

西宮リーダー会 河内勇人リーダー

ボランティアというのは相手がいて初めて成り立つものですが、ボランティアをすることによって、子どもたちまたは支援をした人たちに影響を与えることができる素晴らしい存在ではないかと感じました。

西神戸リーダー会 二宮理央リーダー

仙台での全国リーダー研修会に参加し、被災地やそこでのボランティア活動について詳しく知りました。1日目に訪れたイチゴ園は震災当時、復旧困難なほどダメージを受けていましたが、YMCAのリーダーと一緒に復旧活動を行い、再びイチゴ栽培ができるようになりました。ここだけではなく様々な場所で誰もが絶望を感じても諦めず復旧のためにボランティア活動を行うことに、私はとても感動しました。

余島リーダー会 大森展弥リーダー

全国のYMCAの方々の話を聞くと入ってくるものがすべてが新鮮でとても貴重な体験になりました。自分たちと違う活動をしていても同じような意思を持っているリーダーが全国にいることを知って、勇気をもらい自分の活動に誇りを持てるようになりました。

三宮リーダー会 円城寺果恋リーダー

全国リーダー研修会で私は自分を表現することの大切さを学びました。価値観や感じたことを恐れず人に伝えることが新しい気づきにつながると改めて気づきました。人を変えようと思うならまずは自分から変える!

震災リーダー会 越生寛子リーダー

今回の仙台で行われた全国リーダー研修会に参加し、東日本大震災について改めて考えることができました。学んだことをこれから所属している東日本大震災復興支援リーダー会での活動に生かしていきたいです。

余島リーダー会 岡山菜月リーダー

私が、二泊三日を通して最も感じたことは、繋がることの大切さです。全国で、自分たちと同じ世代の人たちが、同じ目的をもってそれぞれの活動に取り組み、そして悩んでいました。普段、目にする広報やSNSの文章だけでは感じるこのできないものがそこにはありました。



教育セミナー

10/7(日)、神戸YMCA高等学院主催イベントとして、教育セミナーを開催しました。

テーマは「日常生活・学校生活におけるこどもの心のかかわり方～こどもの社会性を育てる～」。

1回目は、「コミュニケーションの苦手は克服できる!教育現場での支援のヒント」と題し、近畿大学総合社会学部准教授の大対香奈子先生にお話をいただきました。行動理論をベースとした、ソーシャルスキル指導についての内容でした。おこさまのかかわり方に悩みを持っておられる保護者の方、中高生にかかわられている先生・教育関係者の方ら、22名の方にご参加いただきました。参加者からは、「お話は具体例が多く、スッと入ってくる内容で、聞いていて楽しかったです。」「学校現場での支援を知ることができ、よかったです。」などという声が聞かれました。



ウィンターキャンプ

『みつかる つながる よくなる』



YMCAのプログラムは、全て「みつかる つながる よくなっていく」ことを考えて創られています。

YMCAキャンプでの様々な出会いのなかで、子どもたちは自然の偉大さや美しさ、自分の周りにいてくれる大切な仲間、そしてまだ知らない自分など、多くのものを見つけ、自らを次のチャレンジにつなげていったり、共に生きる大切な人たちとつながったり…。キャンプという社会を生きながら、共によくなっていくように、キャンプに参加する子どもたち、リーダー、そしてキャンプを支えてくださる多くの方々と、そのキャンプの世界を創っていきます。

みんなが目指す社会を夢見ながら、キャンプという世界を生き抜くことが、現実を生きるために必要な力を子どもたちが身につけていきます。普段の生活では体験できない楽しさ、喜びもあり、同時に多くのチャレンジや難しさがあり、そのすべてが子どもたちに今を生きる力を与え、育てていきます。

神戸YMCAでは、共にキャンプを創ることにチャレンジしてくれる子どもたちに、この冬もウィンタープログラムを計画しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

お申込みは www.kobeymca.org/fuyuharu



シリーズ こくさいのまど 60

2018年8月19日から26日までの8日間、「第33回チェンマイ・神戸YMCA協働プログラム ラオスワークキャンプ」がラオス ルアンパバーンで実施されました。まずは、このキャンプの安全を守り、支えて頂いたすべての方々に感謝致します。

日本からは高校生を含む6名で参加しました。神戸YMCAとしてもラオスでの活動は初めてで、参加者も含め大きな期待と不安の中で出発しました。ワークを行う村では言語や文化が日本とは大きく異なり、最初は戸惑うこともありましたが、「コミュニティー開発センターを作る」というワークを通して、ラオス・タイのユースや現地の方々と言語を超えた心の触れ合いがあり、たくさんの素晴らしい経験を得ることができたのではないかと思います。

最終日、共に過ごした各国ユース達との別れは涙なしでは終えることができませんでした。出発時の不安はいつの間にか消え、みんな無事に、最高の笑顔で帰国することができました。

※このプログラムは「ワイズメンズクラブ国際協会西日本区六甲部各クラブ」及び「神戸YMCA国際協力募金」からの支援を受けて実施されています。

引率: 本田陽人(神戸YMCA職員)



西神戸YMCA幼稚園『わいわいランド』



運動会の経験を通して「友だちと協力すること」や「友だちと一緒に楽しい!」という心地よさを感じつつあるこの時期、クラスで話し合ったり、製作したり、なりきったりする遊びを楽しんでいます。こうしてクラスで楽しんだゲームやイベントなどを今度は違うクラスのお友だちに紹介したり招いたりして遊びはさらに盛り上がります。

それが<わいわいランド>です。ふじ組の「ふじがめ製麺所」では特製「海老きつねうどん」をお客様に提供しています。そこにテレビクルーが入り食レポが始まります。お客様はモニターで「おいしかった」方は赤い札を、「また来たい」方は青い札を上げていただきます。お答えいただいたお礼に最後は「ふじがめ製麺所」オリジナルソングを歌って踊ってくれます。何て素敵な製麺所なんでしょう!今を生きる子どもたちの感覚



が遊びにも反映し、発想の柔軟さに驚きながら大人も子どもも幼稚園みんなが楽しんだ素晴らしい2日間でした。

わいわいランドのその他イベント (幼稚園ブログをご覧くださいね!)

『忍者の修行場』『ヤンチャリカボールおかたづけやさん』『強いぞジャック!大男を狙え!』『もも口モーション』

『恐竜を倒せ!ばらパーク』『のぞいて!ひらめき!クイズ ブラックスクリーン』

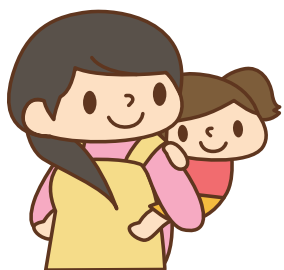


太山寺児童館

昨年度より太山寺児童館 学童保育クラブ小学3年生以上の子どもたちがYMCA 保育園へ保育体験に行かせていただき、0～2歳児の子どもたちと触れあう機会をいただいています。最初は小学生の子どもたちも小さな子どもたちに、どうしてあげ



たらいいのか、またどのように声をかけたらいいのか分からなかった子どもたちですが、少しずつ小さな子どもたちや保育園の先生に声をかけてもらうことで、「今日は〇〇ちゃんとあそんだ!」「〇〇くんが歩けるようになっていた」など児童館に帰って来て、私たちに保育体験での出来ごとを話してくれることが増えました。長期休暇のみの保育体験ではありますが、道であった時には、とても嬉しそうな子どもたちの姿があります。



学園都市の街では、小さなお友だちからシニアの方まで児童館で交流をさせていただく機会を多くいただいております。その機会に感謝をしながら、これからも一つ一つの出会いを大事にしていきたいと思います。

神戸学園都市YMCAこども園

神戸市学園都市にあるYMCAのこども園では、2017～2018年度の2年間をかけ、流通科学大学(北村准教授)・神戸芸術工科大学(安森准教授)との共同研究を行っています。

テーマは、「学園都市における子どもの体力向上に関する研究～手作り遊具の設置による幼児の身体活動量および体力への効果～」で、4・5歳児の体力についての研究です。

昨年秋に行った初回の体力測定では、YMCAこども園(3園)の園児の体力は全国平均に比べて大きく上回っていましたが、上半身の力がやや弱いということが分かりました。

この点に着目し、芸工大の安森先生と学生さんにより、神戸学園都市YMCAこども園内に木工遊具を設置していただき、この夏に遊びこみました。

そして先日、流通科学大学で再度体力測定を実施。今後、分析や研究が進んでいきますが、今後もこのように大学と連携しながら、子どもたちにとってより良い教育・保育につなげていきたいと思っています。



地区体育館便り 東灘体育館



東灘体育館では、安全、安心で快適な施設づくりを基本として幅広い世代の方に身近で親しまれる地域の拠点として運営をしています。体育館を使用される方やスポーツ教室、体験イベント以外にも、地域の方々に健康づくりのきっかけや安全にスポーツ活動を楽しんでいただくための取り組みとして、神戸総合型地域スポーツクラブへの出張指導として準備体操・運動遊びや近隣小学校へ市民救命士講習等を行っています。

また、体育館に通いにくい世代や地域を対象とした親子とその親など幅広い世代が楽しめる運動プログラムのイベントをユースプラザKOBE・EASTと連携して実施しています。地域の一員として、体育館を利用していただく方々以外にも健康づくりや運動をするきっかけとなる様々な取り組みを行っています。

国際協力募金

今年も秋から冬にかけてYMCA国際協力募金の強化月間が始まりました。

世界120の国と地域に広がるYMCA国際協力活動。YMCAはそれぞれの活動地で、地域の声に耳を傾け、「本当に必要な活動は何か」を問い続け、そこで暮らす人々とともにつながり、一人ひとりのいのちが大切にされる、ポジティブな社会を創ります。

神戸YMCAでは国際協力募金を用いて、皆様と共にアジアの子どもたち、ユース、その成長に寄り添い、活動します。

2018年度 募金目標3,360千円

◎アジアの農村支援・青少年育成

600千円

◎パレスチナ難民への支援

68千円

◎海外からの日本語学習者支援

480千円

◎国内外の国際分野における指導者育成

1,130千円

◎国内外の災害緊急支援

550千円

◎日本YMCA同盟拠出金・事務局経費

632千円



灯台

Light House

No.20

総主事 井上 真二



「祈りの根拠」

世界YWCAと世界YMCAは、毎年11月の第2週目の日曜日を起点とする1週間を合同祈禱週とし、1904年以来毎年、共に祈りを守っています。テーマは平和、正義、人権、等々で、今年のテーマは「Youth Empowerment for Good ユースエンパワメントが世界を変える～限りない可能性を信じて～」です。合同祈禱週の2日目となる月曜日は神戸朝禱会での祈りがもたれています。この神戸朝禱会は1961年の発足以来半世紀以上にわたり、毎週月曜の朝に祈りを続けてこられ、昨年の9月25日には2900回記念の会がもたれました。現在は神戸YMCA旧三宮会館から三宮キリスト教会を会場として活動をされています。そして火曜日は神戸YWCAチャペルで神戸YWCA・YMCA合同礼拝が開催されます。

この季節になると、2015年11月に発生したパリ同時多発テロ、そしてその後にフェイスブックに投稿され大きな反響を呼んだ詩が思い起こされます。

「パリのために祈りたいなら祈りなさい
でも 祈りを捧げられることのない
もはや守るべき家すら持たない
世界の人びとにも
多くの祈りを
馴染みの高層ビルやカフェだけではなく
あらゆる面で 日常の何かが
崩れ去ろうとしている
この世界に祈りを」



私たちは(私は)誰のために、何のために、どのように、祈るのでしょうか。YMCAでも教会でも自分の祈りの言葉がいつも同じで硬直化していると感じています。祈りを捧げることで「霊性」が豊かになっているとも時に感じますが、祈りが神様との深い対話の時という確信を得るためには、教会で聖書と向き合う事で根拠が得られる様に思います。あらためて考えてみる祈禱週にしたいと思います。



第39回神戸YMCAチャリティーゴルフ



2018年10月24日(水) ジャパンメモリアルゴルフクラブにて、第39回神戸YMCAチャリティーゴルフ大会が開催されました。秋晴れのもと、総勢49名ものご参加をいただき盛会となりました。ご参加いただいた皆さまに感謝致します。

次回は来年の5月に千刈カンツリー倶楽部におきまして、第40回の記念大会を行います。

明日の若き指導者育成のため、多くの皆様のご参加、ご支援をお待ちしております。

専門学校 ホテル学科

「特別プログラム 神戸街歩き」



ホテル学科では、10月初旬に特別プログラムで「神戸街歩き」と題して、神戸市内散策をしました。「歩いて味わって体験する神戸」をテーマに、学生がツアープランナーになったつもりで半日の神戸観光プランを作成し、グループで体験したいプランの一つ選んで実施するプログラムです。将来ホスピタリティ業界に進む学生達は、選んでくれる人を楽しんでもらうにはどんなプランが良いのかを模索しながら思い思いのプランを作成していました。当日は大成功!! 新たな神戸を知るきっかけにもなりました。



専門学校 日本語学科

「生活用品配布」



今秋も日本語学科には、新しく40名の学生が入学しました。入学式では緊張した面持ちでしたが、今は同国の先輩や新しい友人に出会い、楽しげに学校生活を送っています。

来日してすぐは、留学生にとってまだまだ不安がある時期です。神戸での留学生活が少しでも安心してスタートできるよう、皆様のご協力により集められた生活用品を新入生に対し配布しています。今期の新入生も食器やタオル、抽選で

当たった電子レンジや炊飯器、ポットなどを手にして喜んで帰っていきました。

ワイズメンズクラブの皆様をはじめ多くの方々にご協力いただき感謝申し上げます。これからも神戸に住む留学生へのご支援とご協力をお願い致します。

神戸YMCA高等学院 後期入学礼拝

10/5(金)、後期の入学礼拝を執り行いました。キリスト教の教えを大切にしている神戸YMCA高等学院の式典は、キリスト教礼拝の形式で行います。期待と不安を胸に抱いた新入生のみなさんは、とてもいい表情をしていました。新しい生活に少しずつ慣れ、充実した高校生活を送ることができるよう、サポートしていきます。

新入生のみなさん・保護者の方々、ご入学おめでとうございます。



西神戸YMCA学園都市バザーワイワイまつり2018



10/20(土)に西神戸YMCA学園都市バザーワイワイまつりが行なわれました。秋晴れの良い天候の中、10:30~15:00の間で実施いたしましたバザーは例年をこえる来館者、協力者を得ながら盛況のうちに、終えることができました。各出店ブースでの売上げ、抽選券がなんと完売したこともあり、1,447,220円(売上)、751,325円(収益)、1,200名(来場者)となりました。

たくさんの来館者はもとよりたくさんのボランティアのサポートが得られ国際協力募金、他被災者支援、地域の子育て支援という使途に向かって、そして、今年度は西神戸YMCA学園都市開設30周年記念ということも合わせて、1日のチャリティーバザーを実施いたしました。

バザーに参加されたみなさんから、たくさんの笑顔や喜びの声をたくさん聴くことのできたチャリティーバザーでした。

たくさんのご協力とご支援、本当にありがとうございました。

ファミリーウェルネスセンター 第2回スイムカーニバル

10月21日(日)、第2回スイムカーニバルが行なわれました。

2歳から80歳の方まで、幅広い世代の会員やボランティア、スタッフの総勢190名の方が一同に集まるプログラムを実施いたしました。第1部の記録会では前回の大会記録を載せたことで、メンバーのモチベーションも上がり緊張感のある本格的な記録会を味わうことが出来ました。第2部の運動会ではどの種目も子ども・大人・親子関係なくチームで協力・応援し合い、歓声のわき上がるとても良い雰囲気の中で行なうことができました。2年続けて参加してくださった方もたくさんいて、「どんどん良くなっていく!本当に楽しかった!!」「来年も参加する!」とのお声もいただきました。今後もプログラムを通して、会員同士のつながり、地域のつながりへと輪を広げていきます。



日本YMCA同盟会員表彰

永年にわたってYMCA運動発展に貢献された会員・職員の表彰が行われました。神戸YMCAの関係者は以下のとおりです。(敬称略)第20回 日本YMCA大会にて表彰されました。

[50年継続会員賞]

柳 あつ子、柳谷 舟子、山口 政紀、山本 太郎

[25年継続会員賞]

赤松 光雄、浅中 静子、芦田 宏子、石川 揚子、乾 壽郎、大野 勉、垣口 美穂子、勝原 康治、木之本 耕一、許 宏美、栗原 美穂子、児玉 憲行、小宮 文夫、佐居 芽史、佐藤 昌子、三田 訓子、三野 二三代、諏訪 容子、高井 和代、高瀬 公仁子、高橋 智子、詫間 重子、立石 薫、土屋 寿栄子、土井 典子、中山 晶子、野澤 秀人、野島 比佐夫、濱瀬 真知子、林 久味、黄 美貞、深澤 紗千子、武土 正滋、藤原 正資、古田 説子、前田 貴史、松縄 留美、松本文男、松本文代、松本 俣子、丸山 悦治、峰 章策、三宅 一彦、三輪 茂子、村山 すみれ、森田 道子、安行 英文、藪田 和子、吉川 真喜子、吉田 テイ

[25年勤続者賞]

岩井 義矢、齊藤 靖、櫻井 英治、西田 勉、舩永 知子、三井 敬子、村田 明男

[「青少年奉仕賞」]

草野 修、小泉 啓子、鈴木 誠也、中嶋 甫、柳谷 利起、渡邊 守

第36回西宮Yわいカーニバル

10月21日(日)に第36回西宮Yわいカーニバルが実施されました。素晴らしい秋晴れのもと、カーニバルを開催することができ、来場者とボランティアをあわせると約1000名のみなさまに支えられ盛況のうちに終えることができました。カーニバルの収益は、様々な障がいのある人の活動支援、地域の子どもたちの活動支援、地域プログラムのため、国際協力募金、国内災害支援のために捧げさせていただきます。今回のカーニバルをお支えいただいたすべての方に感謝いたします。



第60回 神戸市民クリスマス キャロリング in KOBE

「みんなで祝おうクリスマス」

◎聖句:「羊飼いたちは、見聞きたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。」

ルカによる福音書2章20節より

◎日時:2018年12月14日(金)

◎メイン会場:日本聖公会 神戸聖ミカエル教会
(兵庫県庁の西 神戸市中央区下山手通5-11-1)

入場無料(どなたでもご参加いただけます)

神戸市民クリスマスは、神戸市内及び近郊のキリスト教諸教会と神戸YMCA、神戸YWCAが協力して委員会を組織し、今年で60回目を迎えます。
主催:神戸市民クリスマス委員会
お問い合わせ:事務局(神戸YMCA内 078-241-7201)
<http://www.kobeymca.org/shiminxmas/>



感謝・寄附

(前号掲載以降~9/30現在)

寄附・献金 (敬称略、順不同)

株式会社 上組、くさぶえコーラス、神戸YMCAベルクワイアー、ハンドベル教室、西宮市立用海育成センター父母会、宝塚ワイズメンズクラブ、神戸ポートワイズメンズクラブ、滝澤宣頼、島田保子、尾上尚司、小泉勇治郎、兼田幸子、上杉徹、高田裕之、松永敬子

この他「西日本豪雨災害」等への募金を多数いただいております。

感謝をもってご報告します。

★★ 個人消息 ★★

【ご出産】

10/17 村上(中道)愛子さん 長男、湊音(みなと)くん

【ご逝去】

9/6 嘉納 忠夫 様(神戸YMCA名誉会員・公益財団法人理事 川島恵美さんのお父さま)

ファミリーウェルネスセンター	☎078(241)7202	YMCAおひさま	☎078(793)9077
YMCAホームヘルパーの事務所	☎078(241)7237	西神南YMCA	☎078(993)1560
ランゲージセンター	☎078(241)7204	須磨YMCA	☎078(734)0183
専門学校	☎078(241)7203	YMCA保育園	☎078(794)3901
西宮YMCA	☎0798(35)5987	西宮YMCA保育園	☎0798(35)5992
余島野外活動センター	☎0879(62)2241	西神戸YMCA保育園	☎078(792)1011
デイキャンプ&コミュニティーサービス(兼キャンプ事務局)	☎078(241)7216	神戸学園都市YMCAこども園	☎078(791)2955
国際・奉仕センター	☎078(241)7204	神戸YMCAちとせ幼稚園	☎078(732)3542
ウェルネスセンター学園都市	☎078(793)7401	YMCAちとせ保育園	☎078(786)3821
西神戸YMCA	☎078(793)7402	西神戸YMCA幼稚園	☎078(997)7705
神戸YMCA高等学校	☎078(793)7435	西宮つとがわYMCA保育園	☎0798(26)1016
		あかしこども広場	☎078(918)6355

2018年9月1日発行
1947年10月27日
第3種郵便物認可
発行所/日本YMCA同盟
東京都新宿区本塩町 2-11
THE YMCA神戸版
神戸YMCA
〒650-0001
神戸市中央区加納町 2-7-11
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
www.kobeymca.org
発行人/井上 真二
編集人/大塚 雅人
印刷/わかばやし印刷

